

2022
10月

『秋の四辺形と秋の一つ星を見つけよう』



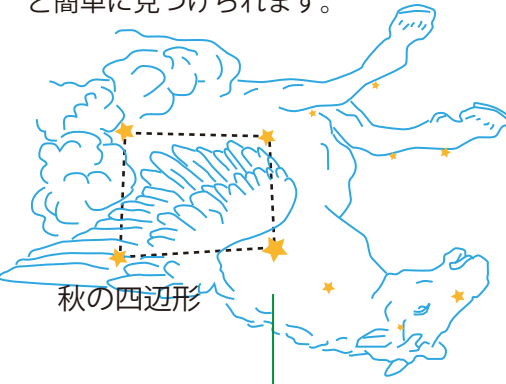
2022年10月の星空

上旬 22時ごろ
中旬 21時ごろ
下旬 20時ごろ

夏の
大三角は
西の空に

★秋の一つ星と秋の四辺形

4つの星が長方形に並んだところが、秋の四辺形です。夏の
大三角に比べると、サイズも星の輝きも控えめですが、秋の夜空には明るい星が少
ないので意外と簡単に見つけられます。



秋の四辺形は、東から南にかけて空の高いところで見
つかります。
秋の四辺形はペガサス座の胴体の星の並びです。

秋の四辺形の西側の
辺を南へのぼす

秋の四辺形の西側の辺を南へ伸ばすと、秋の星座唯一の一等星「**フォー
マルハウト**」が見つかります。「秋の一つ星」とも呼ばれ
ます。フォーマルハウトがあるのは、みなみのうお座で、星占いなどでおなじみの
うお座とは別の星座です。

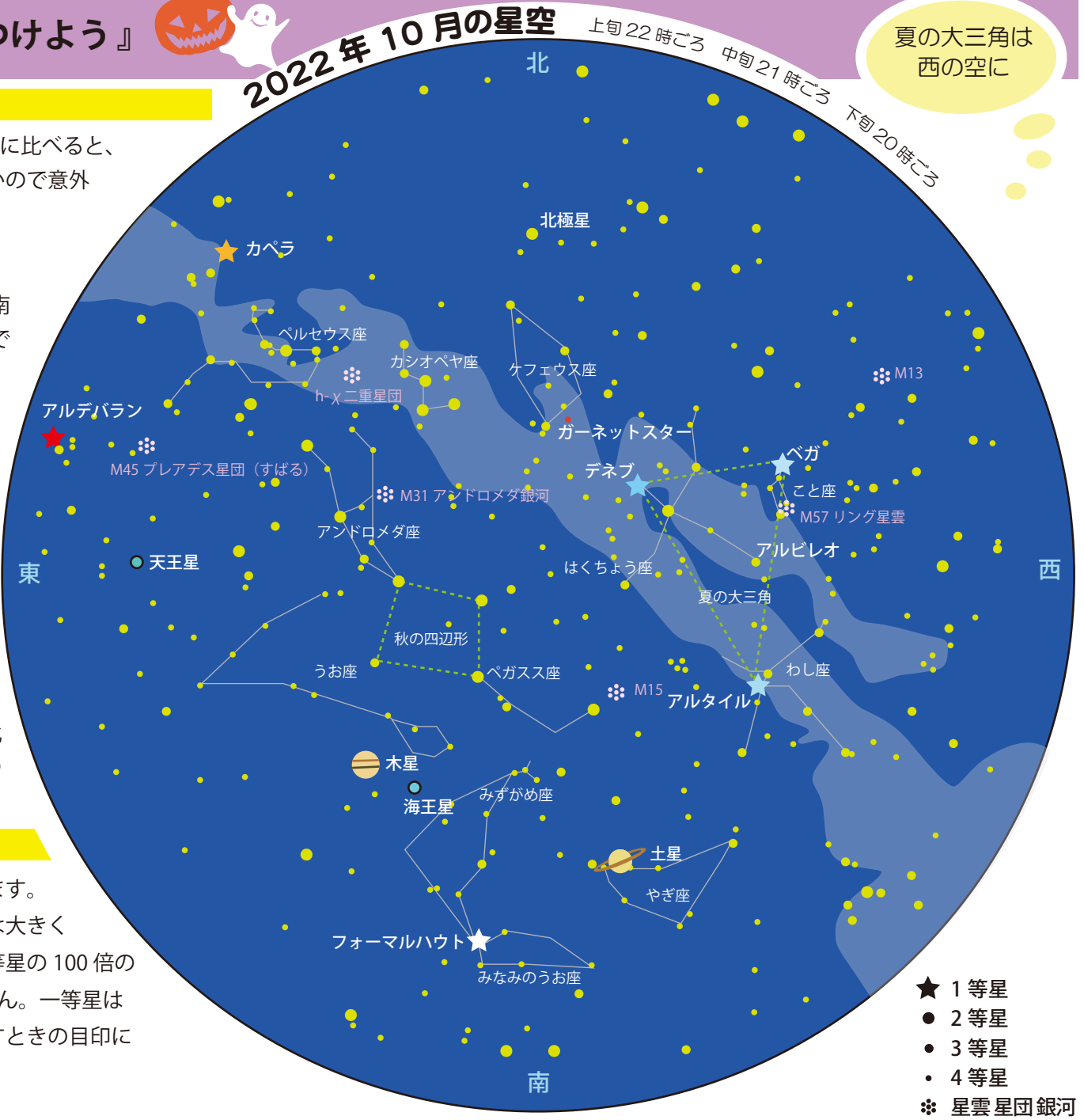


フォーマルハウト

また、秋の四辺形の東側の辺を北に伸ばすと、カシオペヤ座が見つ
かります。

★一等星

夜空を見上げていると星には様々な明るさがあることに気づきます。
その中で一番明るい星を一等星と呼びます。暗くなるにつれ数字は大き
くなり、六等星が肉眼で見えるギリギリの明るさです。一等星は六等星の100倍の
明るさがあります。すべての星の中で一等星は21個しかありません。一等星は
まわりが明るくても簡単に見つけることができ、ほかの星座を探すときの目印に
なってくれます。



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星
- ※ 星雲 星団 銀河

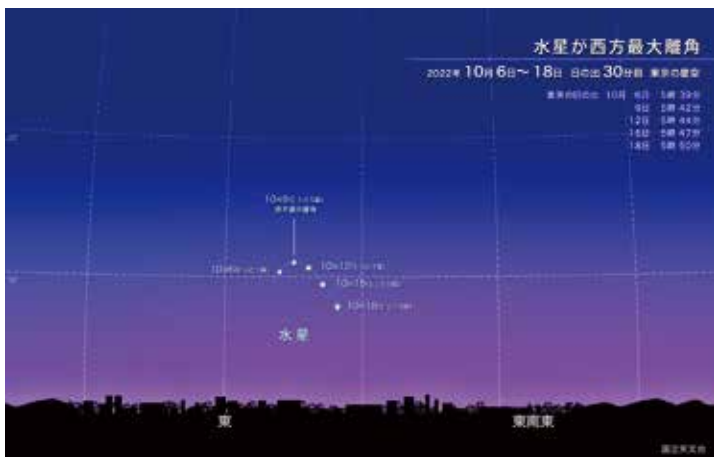
◆今月の天文現象

- 3日 ●上弦の月
- 8日 寒露 (太陽黄経 195 度)
十三夜 (旧暦 9 月 13 日)
- 9日 水星が西方最大離角
10 月りゅう座流星群が見ごろ
- 10日 ○満月
- 11日 おうし座南流星群が見ごろ
- 18日 ●下弦の月
- 20日 土用の入り (太陽黄経 207 度)
- 22日 オリオン座流星群が見ごろ
- 23日 霜降 (太陽黄経 210 度)
金星が外合
- 25日 ●新月

10 月には、「10 月りゅう座流星群」、「おうし座南流星群」、「オリオン座流星群」の活動が極大を迎えます。いずれも毎年たくさんの流星が出現する流星群ではありませんが、流星を見る機会が少しだけ増えることとなります。
「流星が見られたら運がいい」くらいの気持ちで夜空を見上げるとよいかもかもしれません。

★ PICK UP ★ 天文現象

水星が西方最大離角



水星が 10 月 9 日に西方最大離角となります。6 日から 13 日までの約 1 週間、日の出 30 分前の高度が 10 度を超えるため水星を見つけやすくなります。

地球よりも内側の軌道を公転している水星は、見かけの位置が太陽から大きく離れることはありません。そのため、水星を観察するチャンスは、日の出前か日の入り後のわずかな時間に限られます。「最大離角」の頃には水星が見かけ上太陽から最も大きく離れるため、観察の好機となります。

東の方角が開けている場所で真東からほんの少し南寄りの低空にある水星を探してみてください。空がまだ暗いうちから探し始めると見つけやすいかもしれません。双眼鏡を使うと水星を見つけやすくなりますが、水星を追いかけるように太陽が昇ってきます。明るい太陽を双眼鏡で見てもまわらないよう、日の出より前に観察を終えるようにしましょう。

◆土曜の夜は星をみよう

毎週土曜日夜、プラネタリウム投映と天体観望会を開催

◆ サタデーナイトプラネタリウム

30 分間の生解説でお送りします。天体観望会の前に星空を予習したい！という方におすすめです。***今後の状況により変更となる場合があります**
+毎週土曜日 18 時～ 30 分間 (途中入場不可)。要プラネタリウム観覧料 (17 時 55 分販売終了)。



も〜っと星空散歩 10月の星空を楽しもう〜秋の四辺形と秋の一つ星〜 (10月1、8、15、22、29日)

季節の星座や見ごろの天体をたっぷり紹介します。
天体観望会で観望予定の天体も紹介するので予習できます。
また、そのときどきの天文現象や宇宙の話題もお届けします。

◆ 天体観望会

+時間：10 月～ 2 月 19 時～ 20 時 30 分 / 3 月～ 9 月 20 時～ 21 時 30 分

+観望会は無料。受付は終了時刻の 30 分前まで。天候不良の場合は中止。

+天体観望会のテーマ ***今後の状況により変更となる場合があります**

10 月 秋の四辺形と秋の一つ星をみつけよう / 11 月 カシオペア座をみつけよう

*実施の可否は当日 18 時に判断し HP や Twitter、facebook でお知らせします。

また天候不良により途中で中止となる場合もあります。

*天体観望会開始時に天候不良の場合はワークショップを行います。(要材料費)



◆ 今月の見ごろの天体

★ 1日…土星 (輪っかの観察)、ベガ (こと座一等星) など

★ 8日…土星、ベガ など

★ 15日…土星、ベガ など

★ 22日…木星 (縞模様の観察)、土星 など

★ 29日…木星、土星 など

*観望天体は、天候・混雑状況などにより、変更になることがあります。

*受付で到着 15 グループに整理券を配布します。4 名以上は 2 グループに分かれて受付をしてください。

1 グループが望遠鏡で天体を見られる時間はおおよそ 5 分間、グループごとの完全入替制です。

新型コロナウイルス感染対策のため、望遠鏡にアイピースカバーを装着してご覧いただけます。

・・・プラネタリウム番組紹介・・・

★「SL は未来のスペースランチャー —19 世紀から宇宙へ時代を超えた蒸気機関車の世界—」

2022 年は日本初の鉄道開業を成した佐賀県出身の大隈重信没後 100 年、鉄道開業 150 年の記念の年です。また 9 月 23 日には西九州新幹線《長崎—武雄温泉》が開業しました。

本作では大型中型小型それぞれの代表的な SL を網羅しつつ、SL の歴史や構造はもちろん、SL によって人の営みがどう変わってきたかも紹介していきます。

★「エッシャーユニバース～宇宙を描いたトリックスター～」

多くの「だまし絵」や巧妙な敷き詰め模様の版画家として知られるエッシャーは一体どんな人物だったのでしょうか。身の回りの現象の法則性を見出し、正多面体や結晶が織りなす規則的な美しさにも強い興味を持っていたエッシャー。ドームいっぱい広がるエッシャーの不思議な世界をお楽しみください。



佐賀県立 宇宙科学館

SAGA PREF. SPACE and SCIENCE MUSEUM

ゆめぎんが

〒843-0021 佐賀県武雄市武雄町永島16351 (武雄温泉保養村内)

TEL 0954-20-1666 FAX 0954-20-1620

https://www.yumeginga.jp